

中学校理科(授業)企画本について(概要と企画委員募集)

呼びかけ人(連絡窓口) 東京学芸大学附属世田谷中学校 河野晃
kounoaki@gmail.com

日々の授業に困った時に、なかなか相談できる相手もいない。研究会等にも足を運ばない(運べない)。そうした方達に「一歩上を目指す」道しるべになるような本をつくりたいと考えました。まだまだ企画段階で練っている状態ですが、関心のある方、ぜひ一緒につくっていきませんか？ まずは企画から一緒に考え、具体的に動き始めたら編集・取りまとめも担当する「企画委員」を募集します！ 具体的に企画が固まったら原稿を分担して書いていただく「執筆委員」も募集(及びお願い)をします。少しでも興味を感じましたら、河野まで一声おかけください！(詳細は相談しながら考えていきます！)

(仮案)中学校理科授業ガイドブック(ハンドブック？、事典？、マニュアル？)

<副題案> ○人の先生の授業から、大学の講義や初任研では学べない授業づくり、十人十色の授業づくり、他

<コンセプト等>

- ・初任者・若手をメインターゲット。中堅やベテランも自分以外のやり方を知り、引き出しを増やせる本。
(教育実習生にも参考になる)
- ・イメージは「職員室で先輩教員から学んだり、同僚から聞けるような内容」(そうした形でしか得られない情報)
- ・○人の先生の理科の授業づくり、様々紹介。ノート、副教材、評価と評定、観察・実験やらせ方、
- ・類書のある内容(観察・実験の内容そのもの、評価、授業論、主体的、)は、おすすめ本紹介などにて。

<内容項目案>

- ①ノートづくり
- ②副教材(ワーク等はやらせ方(一斉？or 個別？))
- ③教科書の使い方
- ④板書・スライド等
- ⑤観察・実験の取り組み方(用意のさせ方、注意事項)、安全のために(硫化水素、計画(週案))
⇒観察・実験のうち、特にどれは重要(やらせるべき)か。逆に時間や予算によっては代替でもよいか。
- ⑥TT や少人数
- ⑦評定の実例(評価、ではなくて)
- ⑧テストのつくりかた
- ⑨○人の先生の授業のこだわり、オリジナル実践
・例:同一単元の十人十色の単元プラン、生徒が先生、実習生による新聞評価、他教科連携事例
- ⑩よくある生徒の疑問、つまづき及び指導例
- ⑪困った時のお助け
・他の先生が休んで急に授業が入ったとき、授業時間が○分余ったら、授業準備が間に合わないとき、等々
- ⑫主体的・AL 等授業論、評価、オンラインサービスの使い方(google、Microsoft、カフト、ロイロ、ジャムボード、、、)、センサー、プログラミングは類書紹介
- ⑬ホンネコラム ・指導案について ・週案 ・同僚との関係のつくりかた

第二弾の本も考えています。

仮題「中学校理科 実務マニュアル ~そこが聞きたかった、大学や初任研では学べない現場の実際~」

- ・理科室運営(予算の使い方、理振、整理法、異動時引き継ぎ) ・研究会(全中理、科教協、仮説、学会、SNS、他)
- ・科学館活用 ・奨励賞等 ・常勤、非常勤 ・兼職兼業について ・理科教員の働き方ホンネ(対談?)